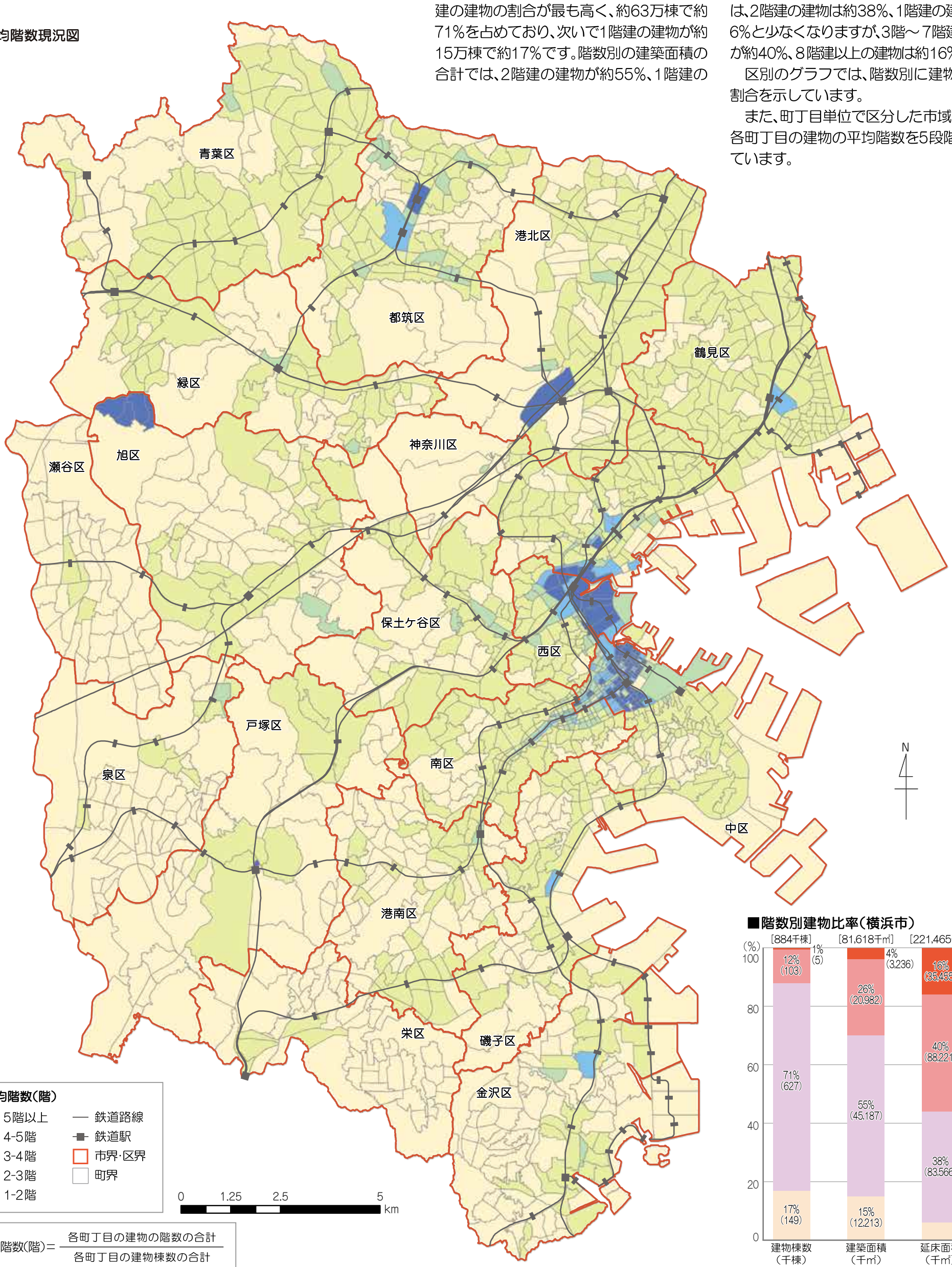
2-3 建物の階数

横浜市の建物棟数を階数別に見ると、2階建の建物の割合が最も高く、約63万棟で約71%を占めており、次いで1階建の建物が約15万棟で約17%です。階数別の建築面積の合計では、2階建の建物が約55%、1階建の建物が約15%です。また、延床面積の合計では、2階建の建物は約38%、1階建の建物は約6%と少なくなりますが、3階～7階建の建物が約40%、8階建以上の建物は約16%です。

区別のグラフでは、階数別に建物棟数の割合を示しています。

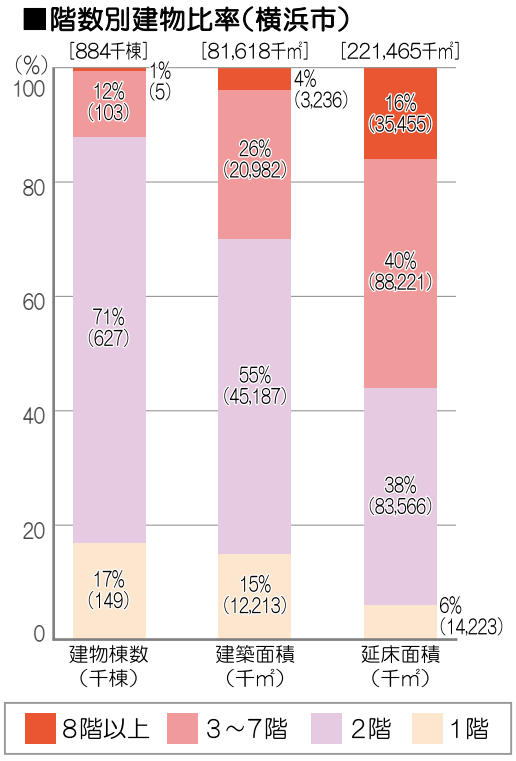
また、町丁目単位で区分した市域図では、各町丁目の建物の平均階数を5段階で示しています。

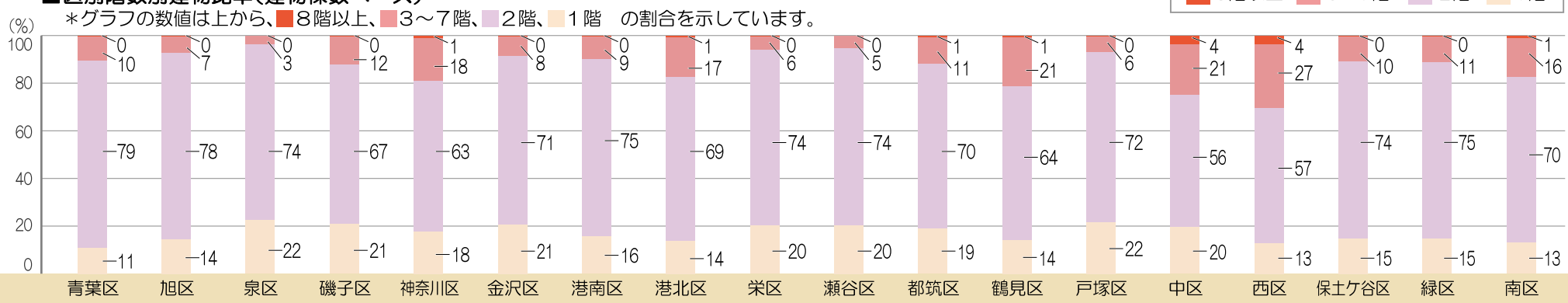
■平均階数現況図



$$平均階数(階)=\frac{各町丁目の建物の階数の合計}{各町丁目の建物棟数の合計}$$

■階数別建物比率(横浜市)



■区別階数別建物比率(建物棟数ベース)

＊グラフの数値は上から、■8階以上、■3～7階、■2階、■1階　の割合を示しています。